

働く男のライフスタイル情報紙

Biz Life Style [ビズスタイル] 特別版

2022 07

『Biz Life Style』は東京、関西、仙台、福岡、
にて49万部発行
下記URLまでアクセスを。
www.biz-s.jp

広告掲載に関するお問い合わせ・申し込みは
TEL.052-219-7011 FAX.052-219-7041
www.dac-group.co.jp/
企画・制作／株式会社ディアリー・インフォメーション中部
〒460-0003 名古屋市中区錦1-20-12 伏見ビル6F
© 2022 DAILY INFORMATION CHUBU CO.,LTD



大切な愛車を任せたくなる、

ラグジュアリーなRepair shopが誕生。



My Favorite Life Style



独創的な鍍金塗装工場を、
あなたのプライベートガレージに。

2022年1月、愛知県春日井市に今までにない革新的かつ独創的な鍍金塗装工場モーセスがオープンした。鍍金塗装から車検整備までを一貫して自社工場で行うモーセスはその外観からして、独創性に溢れており、高級輸入車のショールームを彷彿とさせるモダンなデザインが印象的だ。実際にモーセスは高級輸入車の受け入れを数多く行っており、女性でも気兼ねなく利用できるラグジュアリーな雰囲気の工場である。しかし、いざ利用するとなると躊躇してしまう人が多いのではないかと思う。特にこれまでクルマの点検・修理はすべて購入したディーラーに任せてきた、という人にとって鍍金塗装工場はまったく馴染みのない場所だろう。また、正規ディーラーよりも品質や技術力が劣るのではないかモーセスは最先端のエーミングツールを導入。国産車・輸入車を問わずあらゆるメーカーのASV(先進安全技術自動車)に対応できる体制を整えているのである。

また、そもそもクルマの修理において整備と鍍金塗装はまったく別分野のものであり、ディーラーの多くは鍍金塗装の設備を保有していないため、外部工場で鍍金塗装を行っているのが一般的だ。そのためモーセスのスタッフも初回の車検はメンテナンスパックを使ってもらい、その後からの切り替えをオースメスしているそうだ。なお、車検の際の代車は無料で貸し出しを行っており、東海三県であれば車両の引き取り・納車も無料で対応している。また、時間的な余裕がない場合も仕事帰りなどに立ち寄って30分程度クルマを見せてもらえば、一日の預かりでスピーディに車検を済ませることができるのである。

点検・整備・車検・修理・カスタムに至るまで、鍍金塗装はまったく別分野のものであり、ディーラーにクルマを持ち込んでも、実際にモーセスのような外部工場で鍍金塗装が行われているのである。モーセスは塗装コースに加え、四輪アライメントテスターといった最新鋭の点検・整備用設備を幅広く導入。鍍金塗装はもちろん、整備や車検においても正規ディーラーと同じレベルでのサービス提供を実現しているのである。

メーカーを問わず、いかなるクルマにも対応できるのはモーセスならではの強みである。他メーカーの車に乗り換えるても、複数台のクルマを所持していても持ち込み先や相談先を変えることなく、同じ工場に任せられるのはユーザーにとって大きな魅力だろう。

もちろん、モーセスにも当然メリットはある。その代表格はディーラーで新車を購入した際に任意で加入するメンテナンスパックである。モーセスが提供している車検サービスも、ケンブリッジ・メンテナンスフリード月間のメンテナンスフリーなど、基本的に

ワンランク上のサービス

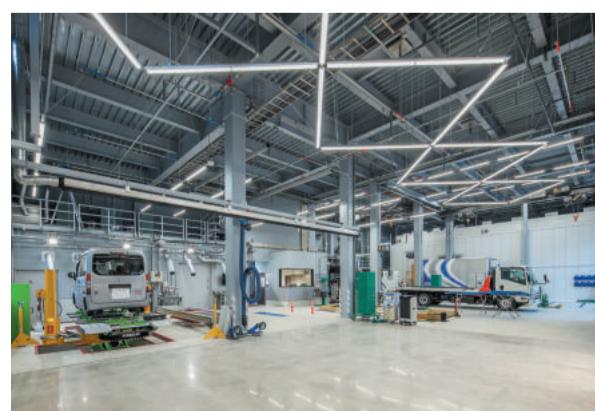
モーセスはホテルのように細やかで行き届いた接客を目指しており、フロントで対応してくれる女性スタッフはコンシェルジュのイメージに近い。点検・整備の待ち時間もカフェのような待合スペースで、ゆったり寛ぎながら過ごすことができる。また、積載車に乗って車両の引き取り・納車を行うスタッフもスルーネクタイ姿が基本。すべてにおいてワンランク上のサービスを提供してくれる、ラグジュアリーな鍍金塗装工場である。



クラシックカーやヴィンテージカーの塗装は、顧客の思い描くイメージ通りに仕上げられるよう、事前に仕上がりイメージを数パターン提示し、イメージを重ね合わせた上で施工を行っている。



2階フロアにあるイタリア製の塗装ブースはフェラーリに匹敵する値段だという。それを3台も導入していることからも、普通の鍍金塗装工場ではないことは明確である。



入庫するクルマは乗用車が多いものの、商用車や大型トラックの受け入れも行っている。大型塗装コースを完備しているため、大型トラックの鍍金修理や塗装、ステッカー貼り付けにも対応可能だ。



従業員への健康配慮も水性塗料の採用に踏み切った理由のひとつ。有機溶剤塗料は人体や地球環境に悪影響を及ぼす危険性があり、ヨーロッパなどでは使用がすでに禁止されているそうだ。



塗装にはドイツ製とフランス製の水性塗料を使用。新車と同じクオリティで色・ツヤの再現を目指し、顧客満足度を高めるために使用する塗料にも徹底してこだわっている。



月160台～200台の乗用車を入庫しているが、そのうち輸入車が約半数を占めている。メルセデス、ランボルギニ、フェラーリなど、メーカーはさまざまだが、輸入車も全メーカーのエーミング作業(先進安全システムが正しく動作するための校正作業)に対応しているため、安心して整備・修理を任せることができる。

My Favorite Life Style



SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



ビズスタ読者限定特典

モーセのロゴ入り 「ステンレスボトル」をプレゼント

新規会員登録でご来店された方、または見積り依頼をいただいた方に、モーセのロゴ入り「ステンレスボトル」をプレゼント致します。

※ご来店の際に「ビズスタイルを見た」とお伝えください。
※数に限りがありますので、なくなり次第終了とさせていただきます。あらかじめご了承ください。



カーライフをより豊かで自由に。

モーセは環境保全やSDGsの取り組みにも力を入れており、工場の屋上には約200枚の太陽光パネルを設置し、自社でエネルギーをつくりだしている。工場で利用するエネルギーは太陽光エネルギーでまかなっており、さらに余ったエネルギーを売電することでエネルギー循環型工場としてSDGsの取り組みを支援しているそうだ。また、水性塗料の使用にこだわっているのもクリエイティブだけが理由ではなく、有機溶剤塗料は光化学スモッグなど大気汚染を引き起こすVOC揮発性有機化合物の発生源となるからである。あわせて有機溶剤塗料は健康への影響も懸念されており、ヨーロッパでは有機溶剤塗料の使用が禁止されている。日本も大手自動車メーカーが、少しずつ水性塗料への切り替えを進めているが、モーセは一足早く水性塗料への完全移行を実現したのである。

独自のヴィジョンと使命感を持つ、ハイクラスなサービスを提供することにこだわっているが、その一方で顧客のニーズに柔軟に対応してくれるところもモーセの魅力である。たとえば「エアロ付きのバンパーを取り付けたい」「ヘッドライトを社外品に変えたい」など、ドレ

スアップを希望する場合は、ネットなどで購入したパーツを持ち込むと工賃だけで取り付けてもらうことができるのだ。さらに、ネット注文した商品の届け先をモーセの工場に指定すると、パツの受取りから預かりまで対応してくれる。そのため、タイヤ交換も同様で、ネットで安く購入したタイヤを直接モーセに送れば、付け替えてもらえるため、クルマの維持費をできるだけ抑えたいという人にとっても、非常に魅力的な飯塚工場といえるだろう。

クルマに対して強いこだわりがある人も、そうでない人も、自分らしい使い方ができるのがモーセである。国産車も輸入車もメーカーを選ばず、どのようなクルマでも対応してくれるため、安心して長く付き合っていくことは間違いない。現在、モーセでは新規会員の募集を行っている(入会費・年会費は一切不要)。もちろん会員でなくとも、誰でも修理や整備を依頼することはできるが、会員登録を行つておくとよりスマートにサービスを受けることができるという。これまでクルマのことはすべてディーラーに任せていた人も、ぜひこの機会にモーセを利用してみてはいかがだろう。

MOSES
WORLD MISSIONARY COMPANY

株式会社モーセ

〒486-0953 愛知県春日井市御幸町2丁目2-22

営業時間／10:00～18:00

定休日／日曜日・祝日

<https://moses.co.jp>

お問合せ TEL.0568-44-0117



株式会社キーストン / 株式会社堅商 / 有限会社シーズン

協賛企業

太田商事株式会社 / 株式会社金原工業所 / 株式会社セーファー / 株式会社豊藤 / 株式会社南部建装 / 浜松フロント株式会社 / 株式会社芳和建設工業 / ワシズ機械株式会社
株式会社ヤマグチ / 株式会社堀内 / 明々工業株式会社 / ネキスト株式会社 / 安全自動車株式会社 / 株式会社スピーディ / アクサルタコーティングシステムズ合同会社 / BASFジャパン株式会社 / スナップオン花房